

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 2月 10日

事業所名 児童発達支援センター わいわいなかま

保護者等数(児童数) 34 回収数 27 割合 80 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26	1					
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	26			1			配置基準に基づいています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	23	2		2			玄関・トイレなどは、スロープで対応しています。その他必要であれば、バリアフリーの配慮をしていきたいと思えます。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1 が作成されているか	27						保護者・子ども・スタッフの三者間で面談を行っています。「本人のニーズについて」「動機づけ」「支援目標」について話し合います。
	5	活動プログラム*2 が固定化しないよう工夫されているか	26			1			活動内容を1クールごとに保護者・子どもに紙面で伝えています。グループ活動ではグループとしての目標があります。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	9	1	12			利用児童さんは、月に1~2回来所されます。それ以外に居住地の小中学校に通学されていますので、障がいのない子どもさん達との交流は十分できていると思えます。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27						契約時に話をしています。分からないことがあったら、いつでもご相談ください。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	26	1					活動のねらい等は療育開始前にお伝えし、活動中の様子をお迎え時にお伝えしてきました。ご相談があれば、時間を設けてお受けしています。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	26	1					コロナ禍の中で、活動中の親子療育はできませんでした。出来るだけ、面談の時間を設けてきました。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	7		13			コロナ禍の中で開催できていません。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	1		8			苦情受付窓口を設けたり、苦情受付ボックスを設置しています。苦情があった場合、迅速に対応したいと思っています。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25	1		1			個別に相談がえられる方は、時間をとっています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21			6			ホームページ等を活用していきたいと思えます。自己評価に関してはホームページに掲載しています。法人内の別事業のおたより等も配布しています。
	14	個人情報の取扱いに十分注意しているか	25			2			十分注意していると思えます。
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか	19	1		7			玄関棚にマニュアルをおいています。新型コロナウイルス感染症への対応については何度もお便りで、お知らせしました。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	4		11			職員の方々の訓練は行われていると思うが、子供を交えての訓練の形で行われているかわからない。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	26	1					子どもとの信頼関係を構築し、楽しい遊びを用意してお待ちしたいと思えます。
	18	事業所の支援に満足しているか	27						保護者の方と信頼関係を構築していきたいと思えます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理者が作成す

*2 事業者の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日、長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。